

(令和6年9月26日更新)

東京大学地震研究所 特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

東京大学地震研究所では、科学研究費補助金（基盤研究S）で実施される研究課題「海山の沈み込みは巨大地震域の固着を弱めるか：南海トラフの2海山での検証」を推進する特任研究員を募集します。

1. 職名及び人数：特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
2. 契約期間：令和6年12月1日以降のなるべく早い時期から令和7年3月31日まで
3. 更新の有無：審査により更新の可能性あり。更新する場合は1年ごとに行う。
更新の可否は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数は4回までとし、在職できる期間は令和11年3月31日を限度とする。
4. 試用期間：採用された日から14日間
5. 就業場所：地震研究所（東京都文京区弥生1-1-1）
6. 所属：所属部門・センターは採用内定後に決定
7. 研究分野：地震学もしくは岩石力学
8. 職務内容：本公募によって採用された方には、下記の2つの研究テーマのうちのどちらか一方、もしくは両方に参画いただき、海山沈み込みスロー地震発生に及ぼす影響に資する研究を進めていただきます。
 - 1) 連続地震記録からS波速度構造とその時間変化を推定するアンビエントノイズトモグラフィーの実施、および全波形インバージョンによる活断層データからのP波速度構造の推定等により V_s 、 V_p と低速地震活動の関係を検討する研究
以下の条件を満たすこと：地球物理学もしくは類似の博士号を持つこと。地震波構造イメージング・データ処理の経験があること。また以下のスキルがあることが望ましい：連続地震データ処理、地震波干渉法、全波形インバージョン。
 - 2) 沈み込んだ海山周りの場（応力・歪・温度・間隙水圧）を地震波速度構造などから推定し、海山沈み込みやスロー地震発生に伴う場の変化を数値計算等により予測する研究
以下の条件を満たすこと：地球物理学もしくは類似の博士号を持つこと。以下のスキルがあることが望ましい：粘弾性および多孔質媒質数値計算、孔内検層、core-log-seismic 統合モデリング。
9. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
10. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
11. 休暇：年次有給休暇、特別休暇 等
12. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額40万円程度（資格、能力、経験等

に応じて決定する)、通勤手当(原則、1月あたり55,000円まで)

13. 加入保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険に加入

14. 応募資格 : (1) 着任時に博士の学位を有する者(学位取得見込み者を含む)または同等の能力を持つ者
(2) 地震学もしくは岩石力学に関する業績があること

15. 提出書類 : (ア) 東京大学統一履歴書(以下のURLからダウンロードし、作成すること。
メールアドレスは必ず記載すること。)

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

(イ) 研究業績リスト

※論文については査読の有無を明記し、科研費等の外部資金の獲得実績や、日本学術振興会特別研究員の採用歴、あるいは受賞歴がある場合には、それらについても記載すること。

(ウ) 主要論文3編以内のPDFファイル 各1部

(エ) これまでの研究概要(A4用紙2ページ程度)

(オ) 着任後の研究に対する抱負(A4用紙2ページ程度)

(カ) 応募者について参考意見を述べることのできる方2名の氏名と連絡先

(キ) 着任希望日(書類審査開始から着任まで、通常3~4ヶ月程度要します)

16. 応募締切 : 令和6年10月31日(木)午後5時 必着

(適任者が見つかり次第、公募を終了します。)

17. 選考方法 : 書類審査および面接による。書類審査合格者のみ、面接の詳細を連絡します。

18. 提出書類送付先 : 所定場所へのアップロード(メール添付による提出は不可)

事前に、件名を「基盤S海山沈み込み特任研究員応募」としたメールを下記の庶務チーム(人事担当)まで送付し、担当から指示された書類送付先フォルダに応募書類一式をアップロードして下さい。

東京大学地震研究所 庶務チーム(人事担当)

E-mail: jinji%eri.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-5841-8789

(%を@に置き換えて下さい)

19. 問い合わせ先 : 東京大学地震研究所 日本列島モニタリング研究センター 木下正高

E-mail : masa%eri.u-tokyo.ac.jp TEL : 03-5841-5809

(%を@に置き換えて下さい)

20. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学

21. その他 : 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。

東京大学はジェンダーバランスや包摂性を重視しつつ、国内外から多様で優れた研究者を受け入れることにより、異なる視点に立つ研究者間の対話を通じた新たな学知の創出を促進しており、女性、外国籍、障害のある研究者の応募を歓迎します。育児、介護、出産等のため、研究活動を中断していた期間がある方は、履歴書等、応募書類に記述していただいても構いません。「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

＊参考

基盤Sサイト「海山の沈み込みは巨大地震域の固着を弱めるか：南海トラフの2海山での検証」

<https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/hyuga/>